

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 1 区分
【発行日】令和 7 年 4 月 25 日(2025.4.25)

【公開番号】特開 2024-70404(P2024-70404A)
【公開日】令和 6 年 5 月 23 日(2024.5.23)
【年通号数】公開公報(特許)2024-094
【出願番号】特願 2022-180871(P2022-180871)
【国際特許分類】

G 0 1 R 1/073(2006.01)

10

G 0 1 R 1/067(2006.01)

【F I】

G 0 1 R 1/073 D

G 0 1 R 1/067 A

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 4 月 17 日(2025.4.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 6

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 6】

ガイド穴がそれぞれ形成された第 1 ガイド板と第 2 ガイド板を離隔して配置した構成を有するプローブヘッドと、

前記ガイド穴に挿入されて前記プローブヘッドに保持される、請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載のプローブと

を備え、

同一の前記プローブが貫通する前記ガイド穴について、前記第 2 ガイド板の前記ガイド穴に対して前記第 1 ガイド板の前記ガイド穴の位置が前記第 1 ガイド板の主面と平行なオフセット方向にずらしてオフセット配置されて、前記第 1 ガイド板と前記第 2 ガイド板の間で前記母材が湾曲した状態で保持され、

30

前記第 1 方向が前記オフセット方向である、電氣的接続装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0030】

例えば、上記では、プローブ 1 の断面の形状が矩形状である場合について説明したが、プローブ 1 の断面が他の形状であってもよい。例えば、プローブ 1 の断面が矩形以外の多角形状であってもよい。プローブ 1 の断面がどのような多角形状であっても、プローブ 1 のオフセット方向と同じ向きの側面が接触膜 13 で覆われていなければ、プローブ 1 が隣接ランドと接触することを抑制することができる。

40